

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2015年8月13日に不適合管理委員会で確認した不適合事象は、下記のとおりです。

なお、不適合管理委員会で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. GⅠグレード 0件
2. GⅡグレード 0件
3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ補機冷却中間ループ系熱交換器海水側差圧指示計のドレン排水口入口弁に詰まりを確認した。当該弁を点検・清掃。	
2	4号機	汚染のない水の放出系統における出口流量記録計の記録用紙を収める部品に破損を確認した。当該記録計を点検・修理。	
3	4号機	計装用圧縮空気系圧縮機(A)のケーシングパッキン部に微量の油にじみを確認した。当該圧縮機を点検・修理。	
4	6号機	高電導度廃液系排水槽ポンプ(B)シール水入口弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
5	7号機	低圧復水ポンプ(A)吸込弁の開閉表示ランプが通常と異なる動作を示す点灯をしたことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。	
6	その他	セメント固化設備において、洗浄スラリ移送機吸込配管が詰まり気味になる頻度が高いことを確認した。当該配管は清掃済み。当該事象の原因を調査。	